

標 題	WCS用稲の栽培研修会が開催
-----	----------------

(ダイジェスト)

1月31日、2月1日に、邑南町においてWCS用稲の栽培研修会が開催。今年度の収穫状況や、来年度の栽培に向けた栽培管理のポイント等について情報提供。
---

1月31日に瑞穂地区、2月1日に石見地区において、WCS用稲栽培研修会が開催され、邑南町の生産者39名が参加しました。

研修会では、収穫調製を受託する(同)アグリサポートおーなんから、今年度の収穫状況について、ほ場状態による作業料金の価格差設定や、ロールの販売状況等の説明がありました。また、普及部からは栽培ごよみに基づき、肥培管理、水管理、農薬の適正使用等の栽培技術について情報提供しました。

今年度の栽培ごよみは、昨年12月にWCS用稲に使用可能な農薬が改定されたこともあり、関係者と協議の上、内容を見直して作成しました。

今年度から(同)アグリサポートおーなんと県内の大規模畜産農家との稲WCSの取引が開始され、当該農場からの堆肥が還元される見込みとなりました。これに伴い、産地交付金の増額が期待されています。

出席者からは、ほ場からロールを搬出する際に留意してほしいことや、より効率的な収穫作業に向けた作業ローテーション作成の提案がされました。また、栽培ごよみの内容を見直したため、使用可能農薬の昨年度版との違いや、施肥の内容・方法についての確認もありました。

普及部としては引き続き、適切なほ場管理による高品質な稲WCSの生産維持を支援しながら、堆肥施用による土づくりに関する情報提供と、円滑な堆肥散布の体制づくりに取り組み、地域の耕畜連携を推進していきます。



研修会の様子